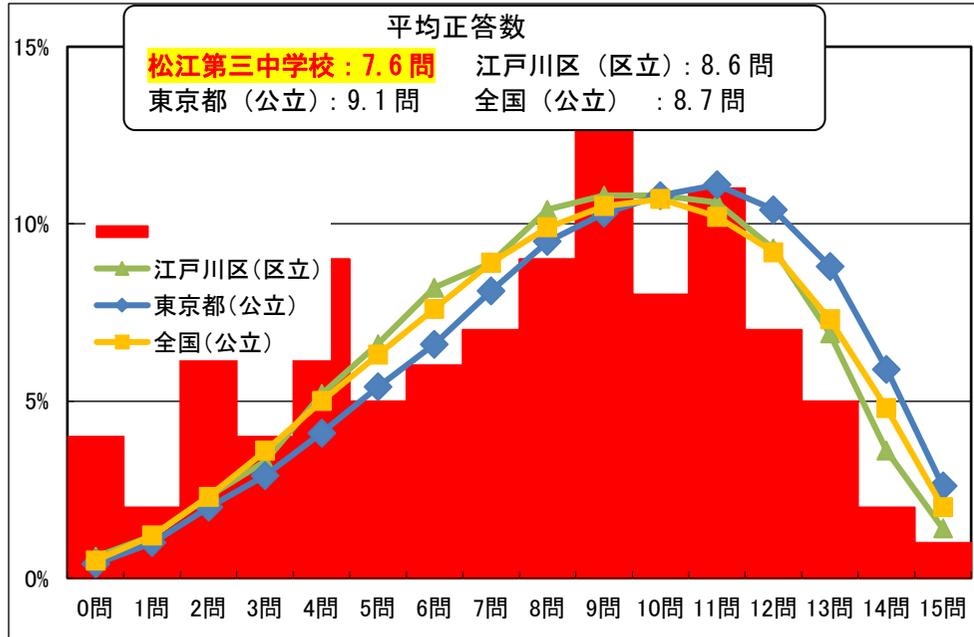


# 令和6年度 全国学力・学習状況調査結果と改善に向けて【国語】 松江第三中学校

## 正答数分布



### <四分位における割合(都全体の四分位による)>

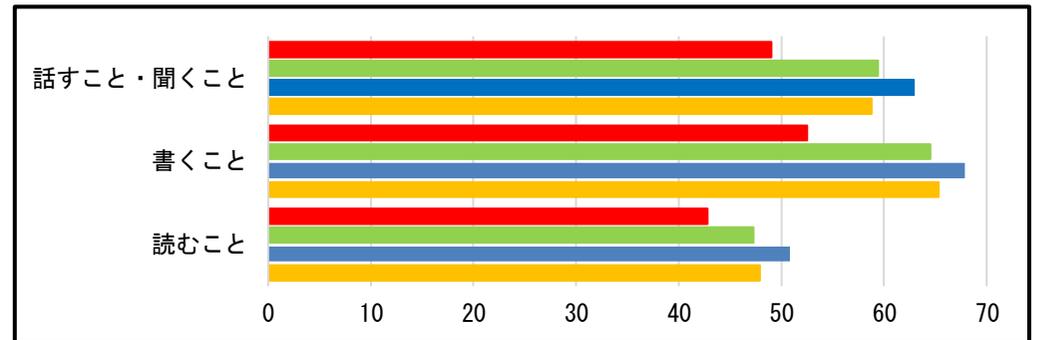
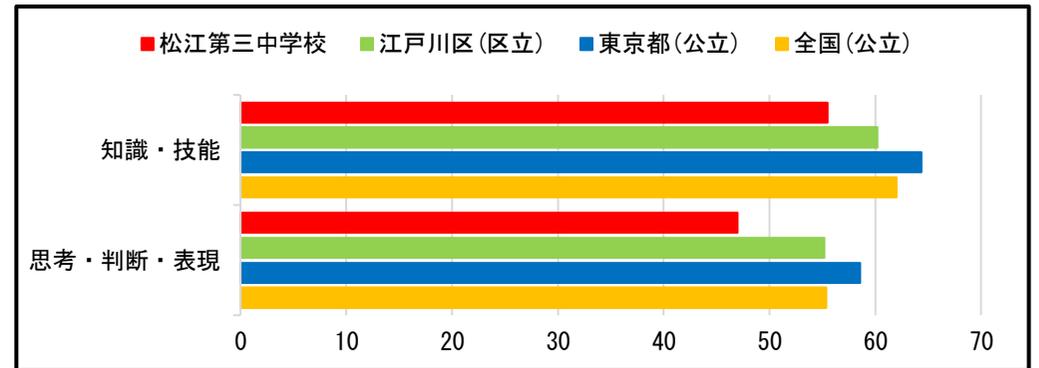
国語	上位 ← 下位			
	A層 12~15問	B層 9~11問	C層 7~8問	D層 0~6問
<b>松江第三中学校</b>	<b>15.0</b>	<b>32.0</b>	<b>16.0</b>	<b>37.0</b>
江戸川区(区立)	21.2	32.2	19.3	27.3
東京都(公立)	27.7	32.2	17.6	22.5
全国(公立)	23.3	31.4	18.8	26.5

### 【平均正答率の差】

<b>松江第三中学校</b>	<b>50%</b>
江戸川区(区立)	57%
東京都(公立)	61%
全国(公立)	58.1%
都との差	<b>11ポイント</b>

%

## 「領域別」の結果



### 【分析結果と授業改善に向けて】

都の平均正答率よりも 11 ポイントも低くなっている。D 層、特に無回答の生徒数が多いことが要因の一つである。また、即時に解答できる知識問題の正答率に比べ、問題文をじっくり読み記述式で解答するものの正答率が低い。学習意欲や粘り強く取り組む姿勢を引き出すように、スモールステップで学習を積み上げ、段階的に底上げを図ってきたい。

四分位とは、データを値の大きさの順に並べたとき、生徒数の 1/4、2/4、3/4 にあたるデータが含まれているのはどの集合かを示すものである。下の表では、四分位によって生徒を A、B、C、D 層に分けた時のそれぞれの層の生徒の割合を示している。なお、本データで示している四分位は、東京都(公立)のデータを基に定めている。